

2024年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月15日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社NEXYZ Group

コード番号 4346 URL <https://www.nexyzgroup.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 近藤 太香巳

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 管理本部長 (氏名) 松井 康弘 TEL 03-5459-7444

四半期報告書提出予定日 2024年5月15日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無（動画配信のみ。）

(百万円未満切捨て)

1. 2024年9月期第2四半期の連結業績（2023年10月1日～2024年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|---------------|--------|------|------|-----|------|------|----------------------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2024年9月期第2四半期 | 10,874 | 8.4 | 297 | 0.8 | 285 | △0.1 | △174 | — |
| 2023年9月期第2四半期 | 10,035 | 14.1 | 295 | — | 286 | — | 207 | — |

(注) 包括利益 2024年9月期第2四半期 △14百万円 (—%) 2023年9月期第2四半期 310百万円 (—%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2024年9月期第2四半期 | △13.40 | — |
| 2023年9月期第2四半期 | 15.92 | — |

(注) 1. 2023年9月期第2四半期の営業利益及び経常利益の対前年同四半期増減率は、1,000%以上となるため「—」と記載しております。
2. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在していないため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|---------------|--------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2024年9月期第2四半期 | 15,310 | 3,149 | 7.6 | 89.50 |
| 2023年9月期 | 15,445 | 3,701 | 10.9 | 129.01 |

(参考) 自己資本 2024年9月期第2四半期 1,164百万円 2023年9月期 1,678百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2023年9月期 | — | 0.00 | — | 20.00 | 20.00 |
| 2024年9月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 2024年9月期（予想） | — | — | — | 20.00 | 20.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年9月期の連結業績予想（2023年10月1日～2024年9月30日）

(%表示は、通期は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|-----|-------|------|-------|------|---------------------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 23,000 | 4.8 | 1,000 | 30.5 | 1,000 | 37.7 | 600 | △19.9 | 46.12 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|------------|-------------|------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2024年9月期2Q | 13,471,240株 | 2023年9月期 | 13,471,240株 |
| ② 期末自己株式数 | 2024年9月期2Q | 461,891株 | 2023年9月期 | 461,661株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 2024年9月期2Q | 13,009,444株 | 2023年9月期2Q | 13,010,076株 |

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 4 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 5 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 7 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 9 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 10 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 10 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 10 |
| (セグメント情報等) | 10 |
| (重要な後発事象) | 11 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済は、コロナ後の緩和策や円安を背景にインバウンド需要や内需の正常化により持ち直す動きが見られました。一方で、原材料・エネルギー価格の高騰や急激な為替相場の変動などの影響から、依然として先行不透明な状況が続いております。GDPの伸び率は、2023年10月～12月に前年同月比0.1%となりました。消費者物価指数（生鮮食品は除く）は、前年同月比2.0%～2.8%の間で推移しました。

このような状況の下、当社グループでは、「ネクシーズZERO」における金融機関等の提携パートナーを通じた新たな顧客層の開拓や、新たに開始した「ACCEL JAPAN」（以下、「アクセルジャパン」）を中心に各種サービスの業容の拡大に注力しております。

これらの結果、売上高10,874百万円（前年同四半期比8.4%増）、営業利益297百万円（前年同四半期比0.8%増）、経常利益285百万円（前年同四半期比0.1%減）となり、親会社株主に帰属する四半期純損失は174百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益207百万円）となりました。

当第2四半期連結累計期間における報告セグメントの概況は次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、従来の「電子メディア事業」の名称を「メディア・プロモーション事業」に変更しております。この変更はセグメントの名称変更のみであり、セグメント情報に与える影響はありません。

[エンベデッド・ファイナンス事業]

エンベデッド・ファイナンス事業では、設置工事費用を含めた初期投資オールゼロで、顧客に最新の省エネルギー設備等を導入できる「ネクシーズZERO」の提供、利用者獲得業務及び省エネルギー設備等の販売を行っております。

当第2四半期累計期間においては、新たに積極的な中途採用を開始したことや、各地域の事業所での現地採用を強化し、人員の増強を図っております。また、銀行や保険代理店に加えて、信用金庫との提携も進め、新たな顧客の開拓に努めております。これにより、設備投資案件が引き続き増加しております。

これらの結果、エンベデッド・ファイナンス事業は、売上高8,532百万円（前年同四半期比10.3%増）、セグメント利益259百万円（前年同四半期比45.8%減）となりました。

[メディア・プロモーション事業]

メディア・プロモーション事業では、企業プロモーション支援を目的として、インターネットを主とした各種サービスを提供しております。

当第2四半期連結累計期間においては、タレントを起用した企業プロモーション支援プロジェクト「アクセルジャパン」の新規契約だけでなく、年間契約の更新が加わり、好調に推移しております。電子雑誌「旅色」の宿泊施設や飲食店などの広告掲載が増加いたしました。ECサポートやウェブサイト制作・運営等については、業務効率化による収益性の向上に努めております。

これらの結果、メディア・プロモーション事業は、売上高2,337百万円（前年同四半期比2.7%増）、セグメント利益473百万円（前年同四半期比70.0%増）となりました。

[その他事業]

その他事業では、電力小売「ネクシーズ電力」の提供を行っております。当第2四半期連結累計期間においては、電力供給業務を他社に移管したことから、電気代の回収代行・既存顧客への窓口対応のみ行っております。

これらの結果、その他事業は、売上高4百万円（前年同四半期比78.5%減）、セグメント利益1百万円（前年同四半期はセグメント損失19百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

a. 資産・負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は15,310百万円となり、前連結会計年度末に比べて134百万円の減少となりました。

① 資産の状況

(流動資産)

流動資産は11,130百万円となり、前連結会計年度末に比べて11百万円の減少となりました。これは主に、リース債権が939百万円減少した一方で、現金及び預金が900百万円増加したことによるものであります。

(固定資産)

固定資産は4,180百万円となり、前連結会計年度末に比べて122百万円の減少となりました。これは主に、繰延税金資産が167百万円減少した一方で、工具、器具及び備品(純額)が6百万円、投資その他の資産のその他が22百万円増加したことによるものであります。

② 負債の状況

(流動負債)

流動負債は9,469百万円となり、前連結会計年度末に比べて0百万円の減少となりました。これは主に、未払法人税等が280百万円、未払金が27百万円減少した一方で、短期借入金が305百万円増加したことによるものであります。

(固定負債)

固定負債は2,692百万円となり、前連結会計年度末に比べて418百万円の増加となりました。これは主に、長期借入金(1年内返済予定を除く)が406百万円増加したことによるものであります。

③ 純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は3,149百万円となり、前連結会計年度末に比べて552百万円の減少となりました。これは主に、利益剰余金が434百万円、資本剰余金が79百万円減少したことによるものであります。

b. キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」)の四半期末残高は5,882百万円となり、前連結会計年度末に比べて900百万円の増加となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの増減要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は737百万円(前年同四半期は2,396百万円の収入)となりました。これは主に、売上債権の増加額420百万円、仕入債務の減少額122百万円があった一方で、税金等調整前四半期純利益308百万円、リース債権の減少額955百万円、支払利息12百万円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は85百万円(前年同四半期は28百万円の支出)となりました。これは主に、敷金及び保証金の回収による収入8百万円があった一方で、有形固定資産の取得による支出36百万円、無形固定資産の取得による支出20百万円、その他支出37百万円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は247百万円(前年同四半期は462百万円の収入)となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出801百万円、配当金の支払額258百万円があった一方で、長期借入れによる収入1,300百万円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年11月14日公表の「令和5年9月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はございません。

なお、連結業績予想の将来予測につきましては、以下のとおりです。

[エンベデッド・ファイナンス事業]

エンベデッド・ファイナンス事業においては、設備投資需要が底堅く、業務用LED照明、冷蔵庫、空調等の設備投資案件が引き続き増加していくものと予想されます。地域金融機関や各種団体による紹介割合が増加しており、新規営業の割合が減少することで、効率的な営業活動が行えております。同事業では、日本全国に30か所以上の営業拠点を設けており、採用活動を強化することで営業人員を更に増員してまいります。

[メディア・プロモーション事業]

プロモーション支援業務につきましては、タレントを起用した企業プロモーション支援プロジェクト「アクセルジャパン」において、更なる販路開拓による新規契約企業数の拡大と顧客満足度向上による契約更新数の増加を図ってまいります。

電子雑誌業務につきましては、主力電子雑誌「旅色」において、全国規模の営業体制により地方自治体及び周辺施設への提案を強化することで、広告売上の増加を見込んでおります。

ソリューション業務につきましては、主力サービスである「ECサポートサービス」等の新規契約数増加や1社あたりの取引規模拡大を図ってまいります。

[その他事業]

その他事業につきましては、電力小売「ネクシーズ電力」の電力供給業務を外部企業に移管して当社は取次のみを行う事業モデルへ転換しております。移管が完了して約1年が経過し、今後は小康状態に落ち着く見込みです。

上記各事業の前提に基づき、主要事業であるエンベデッド・ファイナンス事業、メディア・プロモーション事業がそれぞれ伸長することで、令和5年9月期に特別利益を計上した反動はあるものの、全体として増収増益基調となることを見込んでおります。

2024年9月期 通期連結業績見通し（2023年10月1日～2024年9月30日）

| | |
|-----------------|-----------|
| 売上高 | 23,000百万円 |
| 営業利益 | 1,000百万円 |
| 経常利益 | 1,000百万円 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 600百万円 |

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2023年9月30日) | 当第2四半期連結会計期間 (2024年3月31日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 4,982 | 5,882 |
| 受取手形及び売掛金 | 2,520 | 2,945 |
| リース債権 | 3,172 | 2,232 |
| 商品 | 617 | 468 |
| 未収入金 | 434 | 370 |
| その他 | 668 | 550 |
| 貸倒引当金 | △1,253 | △1,320 |
| 流動資産合計 | 11,142 | 11,130 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物（純額） | 976 | 972 |
| 工具、器具及び備品（純額） | 97 | 104 |
| その他（純額） | 2 | 1 |
| 有形固定資産合計 | 1,077 | 1,078 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 98 | 103 |
| その他 | 0 | 0 |
| 無形固定資産合計 | 98 | 103 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 1,027 | 1,021 |
| 敷金及び保証金 | 645 | 649 |
| 繰延税金資産 | 924 | 756 |
| その他 | 1,703 | 1,726 |
| 貸倒引当金 | △1,173 | △1,155 |
| 投資その他の資産合計 | 3,127 | 2,998 |
| 固定資産合計 | 4,303 | 4,180 |
| 資産合計 | 15,445 | 15,310 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2023年9月30日) | 当第2四半期連結会計期間 (2024年3月31日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 1,825 | 1,703 |
| 短期借入金 | 1,700 | 2,005 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 1,636 | 1,727 |
| 未払金 | 738 | 710 |
| 未払法人税等 | 280 | — |
| 解約調整引当金 | 1,554 | 2,003 |
| 賞与引当金 | 333 | 130 |
| その他 | 1,401 | 1,188 |
| 流動負債合計 | 9,469 | 9,469 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 1,928 | 2,335 |
| その他 | 345 | 356 |
| 固定負債合計 | 2,274 | 2,692 |
| 負債合計 | 11,743 | 12,161 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 100 | 100 |
| 資本剰余金 | 1,130 | 1,051 |
| 利益剰余金 | 1,155 | 721 |
| 自己株式 | △898 | △899 |
| 株主資本合計 | 1,487 | 973 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 188 | 188 |
| 為替換算調整勘定 | 2 | 2 |
| その他の包括利益累計額合計 | 190 | 190 |
| 非支配株主持分 | 2,023 | 1,984 |
| 純資産合計 | 3,701 | 3,149 |
| 負債純資産合計 | 15,445 | 15,310 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日) |
|---------------------------------------|--|--|
| 売上高 | 10,035 | 10,874 |
| 売上原価 | 4,592 | 5,023 |
| 売上総利益 | 5,443 | 5,851 |
| 販売費及び一般管理費 | 5,148 | 5,553 |
| 営業利益 | 295 | 297 |
| 営業外収益 | | |
| 受取給付金 | 2 | — |
| 営業支援金収入 | 1 | — |
| 貸倒引当金戻入額 | — | 25 |
| その他 | 10 | 8 |
| 営業外収益合計 | 14 | 33 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 14 | 12 |
| 投資事業組合運用損 | 2 | 5 |
| 貸倒引当金繰入額 | 5 | — |
| 支払手数料 | 0 | 0 |
| 寄付金 | — | 25 |
| その他 | 0 | 0 |
| 営業外費用合計 | 23 | 45 |
| 経常利益 | 286 | 285 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | 9 | 23 |
| 特別利益合計 | 9 | 23 |
| 特別損失 | | |
| 投資有価証券評価損 | 0 | — |
| 特別損失合計 | 0 | — |
| 税金等調整前四半期純利益 | 295 | 308 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 189 | 152 |
| 法人税等還付税額 | △119 | — |
| 法人税等調整額 | △85 | 170 |
| 法人税等合計 | △16 | 323 |
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | 312 | △14 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 105 | 159 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△) | 207 | △174 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日) |
|-------------------|--|--|
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | 312 | △14 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △1 | 0 |
| 為替換算調整勘定 | △0 | 0 |
| その他の包括利益合計 | △2 | 0 |
| 四半期包括利益 | 310 | △14 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 205 | △174 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 105 | 159 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日) |
|----------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 295 | 308 |
| 減価償却費及びその他の償却費 | 56 | 63 |
| 解約調整引当金の増減額 (△は減少) | 156 | 448 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | 193 | △202 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | 408 | 48 |
| 受取利息及び受取配当金 | △1 | △0 |
| 支払利息 | 14 | 12 |
| 投資有価証券売却損益 (△は益) | △9 | △23 |
| 投資有価証券評価損益 (△は益) | 0 | — |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | △290 | △420 |
| リース債権の増減額 (△は増加) | 1,216 | 955 |
| 棚卸資産の増減額 (△は増加) | △33 | 148 |
| 立替金の増減額 (△は増加) | △32 | △65 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | △116 | △122 |
| 未払消費税等の増減額 (△は減少) | 469 | △174 |
| 預り金の増減額 (△は減少) | △69 | △44 |
| その他 | 125 | 93 |
| 小計 | 2,383 | 1,026 |
| 利息及び配当金の受取額 | 1 | 0 |
| 利息の支払額 | △14 | △12 |
| 法人税等の支払額又は還付額 (△は支払) | 7 | △276 |
| 過年度法人税等の還付額 | 19 | — |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 2,396 | 737 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 投資有価証券の取得による支出 | △25 | △1 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 12 | 26 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △36 | △36 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △23 | △20 |
| 敷金及び保証金の差入による支出 | △8 | △24 |
| 敷金及び保証金の回収による収入 | 75 | 8 |
| その他 | △22 | △37 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △28 | △85 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | — | 300 |
| 長期借入れによる収入 | 1,730 | 1,300 |
| 長期借入金の返済による支出 | △1,038 | △801 |
| 配当金の支払額 | △260 | △258 |
| 連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出 | — | △277 |
| その他 | 31 | △14 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 462 | 247 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △0 | 0 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 2,829 | 900 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 2,831 | 4,982 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 5,660 | 5,882 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2022年10月1日至2023年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | その他 | 合計 | 調整額 (注) 1 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2 |
|-------------------|-----------------|----------------|--------|-----|--------|--------------|--------------------------------|
| | エンベデッド・ファイナンス事業 | メディア・プロモーション事業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 7,737 | 2,275 | 10,013 | 22 | 10,035 | — | 10,035 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 10 | 5 | 15 | — | 15 | △15 | — |
| 計 | 7,748 | 2,281 | 10,029 | 22 | 10,051 | △15 | 10,035 |
| セグメント利益又は損失(△) | 479 | 278 | 758 | △19 | 738 | △443 | 295 |

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△443百万円には、各報告セグメントに配分していない全社収益及び全社費用が含まれております。

なお、全社収益は主に連結子会社からの管理業務受託料であり、全社費用は主に報告セグメントに帰属しない持株会社運営に係る費用及び各報告セグメントに配分していない人件費等であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

記載すべき重要な事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自 2023年10月1日 至 2024年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

| | 報告セグメント | | | その他 | 合計 | 調整額 (注) 1 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2 |
|-------------------|-----------------|----------------|--------|-----|--------|--------------|--------------------------------|
| | エンベデッド・ファイナンス事業 | メディア・プロモーション事業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 8,532 | 2,337 | 10,870 | 4 | 10,874 | — | 10,874 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 12 | 5 | 18 | — | 18 | △18 | — |
| 計 | 8,544 | 2,343 | 10,888 | 4 | 10,893 | △18 | 10,874 |
| セグメント利益 | 259 | 473 | 733 | 1 | 734 | △437 | 297 |

(注) 1. セグメント利益の調整額△437百万円には、各報告セグメントに配分していない全社収益及び全社費用が含まれております。

なお、全社収益は主に連結子会社からの管理業務受託料であり、全社費用は主に報告セグメントに帰属しない持株会社運営に係る費用及び各報告セグメントに配分していない人件費等であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

前第4四半期連結会計期間より、事業戦略をより明確に表現するため、セグメント名称を「ネクシィーズ・ゼロ事業」から「エンベデッド・ファイナンス事業」へ変更しております。当該変更は名称のみであり、セグメント情報に与える影響はありません。

第1四半期連結会計期間より、事業戦略をより明確に表現するため、セグメント名称を「電子メディア事業」から「メディア・プロモーション事業」へ変更しております。当該変更は名称のみであり、セグメント情報に与える影響はありません。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、上記の変更を踏まえて作成・記載していません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

記載すべき重要な事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。